



深海の不思議な世界を探る

取材

概要： 岬陽小学校の4年生が、JAMSTEC（海洋研究開発機構）の見学コースを回る。

小学4年生
行事



実施内容

1. **実施校** 三浦市立岬陽小学校
2. **目的** 探索ロボットや珍しい生物を見たり、高圧の世界の実験などワクワクする体験をしたりすることによって、深海への関心・意欲を高める。
3. **内容** 見学ツアーガイドに従って、構内の見学や高圧実験、探索ロボットの乗船体験をする。
4. **日時** 平成28年 9月13日(火) 10:30~12:00
5. **場所** JAMSTEC横須賀本部
6. **参加者** 岬陽小学校4年生児童 26名、教員、研究所職員
7. **指導者** JAMSTEC広報課2名
8. **持ち物** 探検ボード、しおり、筆記用具

当日の様子

- 無人探査機整備場では、探査ロボット「かいこう7000Ⅱ」のしくみを聞き、ロボットを見学しながら、一生懸命メモを取っていた。
- 高圧実験水槽棟では、発泡スチロールが1000mの深海ではどうなるかという実験を見学。「すごい！どんどん小さくなっている」と歓声が上がった。小さくなったブタメンのカップを触ってみて、「ざらざらしてるね」「なんでだろう？」と話合っていた。
- 海洋科学技術館では、有人潜水艦「しんかい6500」に体験乗船した。また、深海の珍しい魚や貝を見学し、広報の方に次々に質問をしていた。
- 深海がどうなっているかを考える良いきっかけとなった。